

# エコアクション21 環境活動レポート

対象期間 2011年4月1日～2012年3月31日



**ASPEC**  
株式会社アスペック

平成24年8月20日 作成



## 【目次】

1. 組織概要	.....	1
2. 認証・登録の対象組織・活動	.....	2
3. 主な実績	.....	3
4. 環境方針	.....	4
5. 環境目標	.....	5
6. 取組結果と評価及び次年度取組	.....	6-9
活動内容の写真	.....	10
7. 代表者による全体の評価と見直し	.....	11
8. 環境関連法規制の遵守状況	.....	11



# 1. 組織の概要

## ①事業者名及び代表者名

株式会社アスペック 代表取締役 楠 茂夫

## ②所在地

本 社 長野県長野市大橋南二丁目15番地  
資材倉庫 長野県長野市真島町真島字梵天東沖1148他

## ③環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 楠 茂夫  
担当者及び連絡先 総務部総務課 安原 弓路  
工事部工事課 荒井 勇治  
電 話:026-283-2051  
FAX:026-284-8699

## ④事業内容

- ・建設業（主に土木工事、舗装工事及び側溝補修）
- ・産業廃棄物収集運搬業

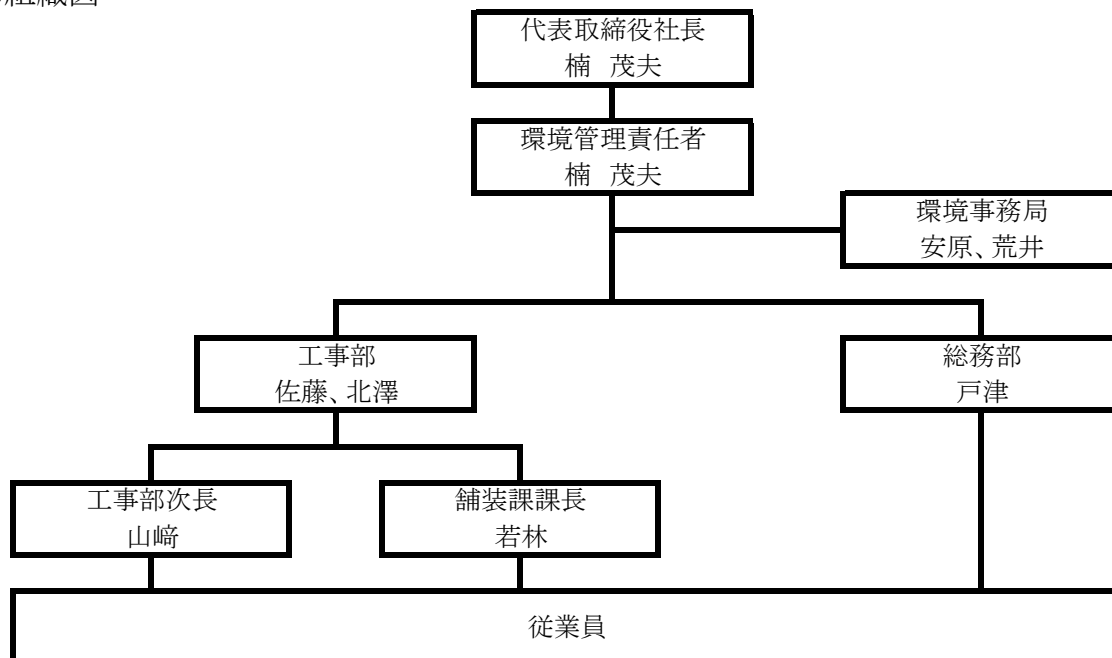


## ⑤事業の規模

設立年月日 平成4年1月1日  
資本金 5,000万円  
売上高 826百万円（平成23年度）  
従業員 28人  
延べ床面積(本社) 1,139㎡  
敷地面積(資材倉庫) 1,979㎡

## ⑥事業年度 4月～3月

## ⑦組織図



## 2. 認証・登録の対象組織・活動

### ①対象範囲(認証・登録事業者名)

登録事業者名 株式会社アスペック  
対象事業所 本社・資材倉庫(常駐者なし)、全組織・全活動・全従業員を対象  
活動範囲 土木工事業、舗装工事業、道路側溝補修業 及び  
産業廃棄物の収集運搬

### ②許可の内容

#### ◆建設業

許可番号	長野県知事 特-21 第17532号
許可年月日	平成22年2月17日
有効期限	平成27年2月16日
建設業の種類	土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、造園工事業、水道施設工事業

#### ◆産業廃棄物収集運搬業

許可番号	長野県知事 第2008056549号
許可年月日	平成20年10月12日
有効期限	平成25年10月11日
廃棄物の種類	がれき類、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずは自動車等破砕物を除く) 以上のいずれも特別管理産業廃棄物を除く

### ③施設等の状況

積替え保管 なし  
運搬車両の種類と台数 2tダンプ 3台  
3tダンプ 3台  
3.5tダンプ 1台

### ④廃棄物処理料金

収集運搬料金 運搬量・距離により、その都度お見積いたします。

### ⑤レポートの対象期間及び発行日

対象期間 2011年4月～2012年3月  
発行日 2012年8月20日  
作成責任者 安原弓路、荒井勇治



### 3. 主な実績



#### ①環境負荷の実績

項目	単位	2011年度	2010年度	2009年度
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	234,719	247,588	247,779
電力(事務所)	kwh/年	35,470	39,218	36,873
灯油(事務所)	ℓ/年	2,486	2,774	2,031
軽油・ガソリン(現場)	ℓ/年	82,928	84,464	85,246
廃棄物排出量				
一般廃棄物(事務所)	kg/年	818	732	717
産業廃棄物(現場)	t/年	1,575	3,641	3,763
総排水量(事務所)	m <sup>3</sup> /年	300	309	287
グリーン購入(事務所)	%/年	把握完了	把握完了	実態把握
ネプラス工法(現場)	件/年	11	8	3

※平成19年度の二酸化炭素排出係数:中部電力 0.47 kg-CO2/kwh

#### ②収集運搬の実績

項目	2011年度	2010年度	2009年度
がれき類	1,719 t	924 t	903 t
汚泥	t	t	t
廃プラスチック類	t	t	t
紙くず	t	t	t
木くず	t	t	t



## 環境理念

アスペックは舗装工事を主とした土木関連事業を通じ、企画提案力と顧客最優先のサービスで地域社会に貢献する建設会社として、当社が掲げる『明るい職場と家庭の繁栄を創造します』の経営理念に繋がる、地球環境の保全を企業活動の最重要使命とします。

## 環境方針

私たちは、これからの地球環境との調和を図れる技術の推進、環境保全が重要課題との認識に立ち、次世代を担うにふさわしい専門工事業者として、環境に配慮した職場づくりと、一人ひとりの社員が主役の環境貢献活動が不可欠であることを念頭に、常に新しい創造性に挑戦し、循環型社会の一翼を担う企業として、自主的・積極的に環境への取り組みを推進します。

## 行動計画

- 1 具体的に次のことに取り組みます。
  - 1) 電力・自動車及び重機械燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
  - 2) 建設資材の省資源、廃棄物の3R(減量、再使用、再利用化)の推進
  - 3) 水資源の節水
  - 4) 事務用品のグリーン購入
  - 5) コピー用紙の削減
  - 6) 環境に配慮した施工(ネプラス工法)の推進
- 2 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

制定日 2010年10月26日

改定日 2010年11月18日

改定日 2011年4月15日

代表取締役社長 楠 茂夫

## 5.環境目標及びその実績

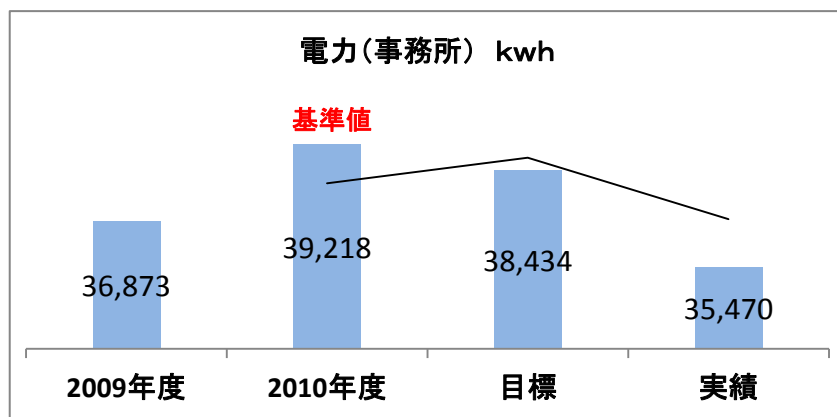
目標項目	2010年度	2011年度		2012年度	2013年度
	基準値	目標	実績	目標	目標
二酸化炭素排出量 単位:kg-CO <sub>2</sub> /年	247,588	242,636	234,719	237,684	232,733
電力使用量削減 単位:kwh 	39,218	2%削減 ↓ 38,434	- 35,470	6%削減 ↓ 36,865	8%削減 ↓ 36,081
灯油使用量削減 単位:l 	2,774	2%削減 ↓ 2,719	- 2,486	6%削減 ↓ 2,608	8%削減 ↓ 2,552
軽油・ガソリン 使用量削減 単位:l 	84,464	2%削減 ↓ 82,775	- 82,928	4%削減 ↓ 81,085	6%削減 ↓ 79,396
一般廃棄物 排出量削減 単位:kg 	732	2%削減 ↓ 717	- 818	4%削減 ↓ 703	6%削減 ↓ 688
産業廃棄物 排出量削減 単位:t 	3,641	2%削減 ↓ 3,568	- 1,575	4%削減 ↓ 3,495	6%削減 ↓ 3,423
総排水量削減 単位:m <sup>3</sup> 	309	2%削減 ↓ 303	- 300	4%削減 ↓ 297	6%削減 ↓ 290
グリーン購入の推進 単位:% 	  把握完了	手順書による購入の推進		目標値設定 40	4%増加 ↑ 42
ネプラス工法の推進 単位:件 	8	2件増加 ↑ 10	- 11	4件増加 ↑ 12	6件増加 ↑ 14

## 6.環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 電力使用量削減

担当部署:総務部

活動の内容	達成状況	評価
・エアコンの温度管理と節電推進を掲示 事務所:冷房 26℃、暖房 22℃	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電の呼び掛け、従業員が節電意識が高まった。</li> <li>・二重窓の設置で、暖房機の使用回数が減った。</li> <li>・パソコンの電源オフを徹底した。</li> <li>・次年度は 4% → 6%の削減を目指す。</li> <li>・太陽光パネルの設置を予定</li> </ul>
・不在時のパソコンOFFと昼休み時の消灯	◎	
・二重窓の設置による断熱性向上	○	
・エアコン、照明器具の定期清掃	○	
・節電シールの貼り付け	○	



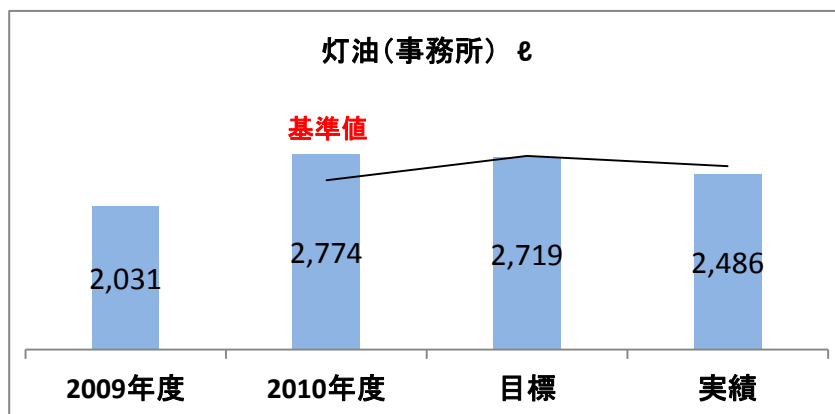
達成率

108%

### 灯油使用量削減

担当部署:総務部

活動の内容	達成状況	評価
・暖房機の温度管理 冬期21℃+2℃以下	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二重窓を設置したことで暖房効果が上がり、使用期間や点火の回数が減った。</li> <li>・次年度は 4% → 6%の削減を目指す。</li> <li>・必要があるとき以外節湯に努める</li> </ul>
・暖房機の使用期間と管理	○	
・不使用時の電源オフ	◎	



達成率

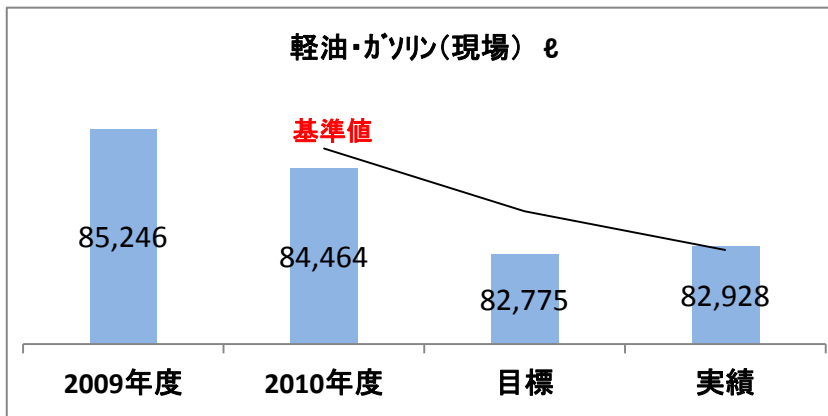
109%



### 軽油・ガソリン使用量削減

担当部署: 工務部

活動の内容	達成状況	評価
・車両・重機の適正運転(エコドライブの推進)	○	・作業日報にエコアクション欄を追加したことで、エコドライブの意識が高まった。 ・工事場所によって左右されやすいので、個人で出来るところから削減活動をする。 ・次年度も引き続き意識し取組む。 ・アトリングストップ <sup>°</sup> (荷物の積降の時は一旦エンジンを切る)
・現場に見合った重機の選定	◎	
・不使用時のエンジン停止の徹底	○	
・低燃費車優先使用	△	
・不必要な道具の積載禁止	△	

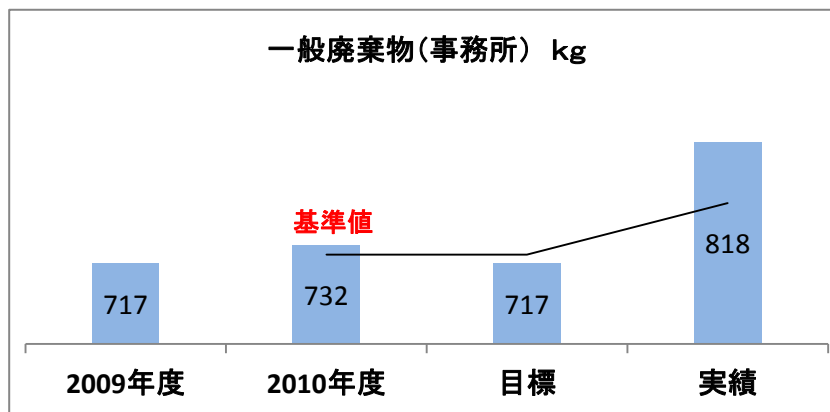


達成率  
100%

### 一般廃棄物排出量削減

担当部署: 総務部

活動の内容	達成状況	評価
・可燃ごみの計測と管理	◎	・事務所の配置換えを行ったことで、大量に可燃ごみ等が排出された。 ・活動の内容に沿って良くできたいたので次年度も維持し、電子化の更なる推進やゴミの分別の徹底に取り組む。
・書類の電子化でペーパーレス	○	
・両面印刷と裏紙使用でコピー用紙の削減	◎	
・ごみの分別とリサイクルを推進	○	
・使用済み封筒の再利用	○	

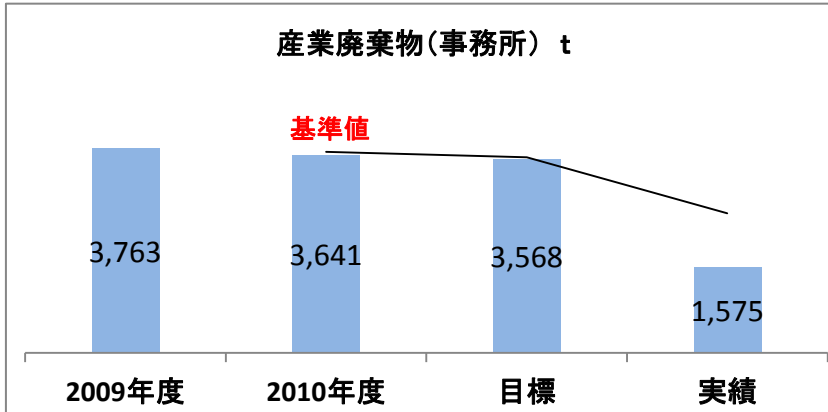


達成率  
88%

### 産業廃棄物排出量削減

担当部署: 工事部

活動の内容	達成状況	評価
・マニフェストの適正処理	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の排出量に完成していない工事の廃棄物が含まれていないので、極端な目標達成の結果になった。</li> <li>・産業廃棄物は工事の内容等により左右される為、削減は難しい。</li> <li>・次年度は、3Rを実践し維持できるよう取り組む。</li> </ul>
・3R活動 Reduce(リデュース) : 減らす Reuse(リユース) : 再利用する Recycle(リサイクル) : 再資源化する	○	



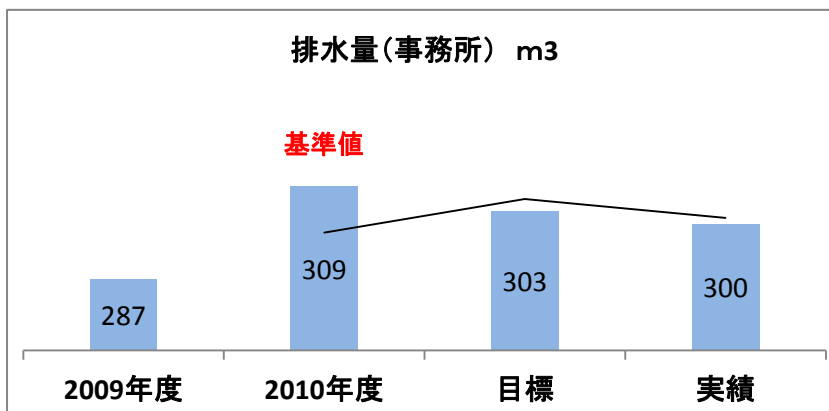
達成率  
230%

### 総排水量削減

担当部署: 総務部

活動の内容	達成状況	評価
・節水シールの貼り付け	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他のテナントと一緒にメーターになって為、正確な使用量が把握できない。</li> <li>・手洗いの際、水の流しっ放しをやめるようにした。</li> <li>・次年度は節水を呼び掛け、従業員の意識を高める。</li> </ul>
・井戸水のメーター取付と管理	◎	
・水漏れの点検と管理	○	

※井戸水はこの排水量に含まれていない。

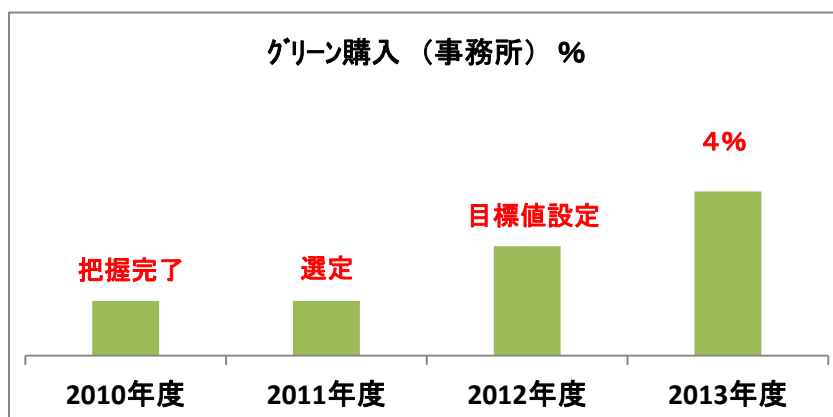


達成率  
101%

## グリーン購入の推進

担当部署:総務部

活動の内容	達成状況	評価
・エコマーク商品の調査と選定	○	・環境ラベルの調査を行った。調査した結果を参考にし、次回購入の際役立つ。 ・当社で対象になる商品は事務用品、紙、OA機器、タイヤ ・次年度は目標値を設定してできる限り環境物品を購入する。
・エコマーク商品の優先購入	○	
・使用済みカートリッジ等を購入業者に渡す	◎	



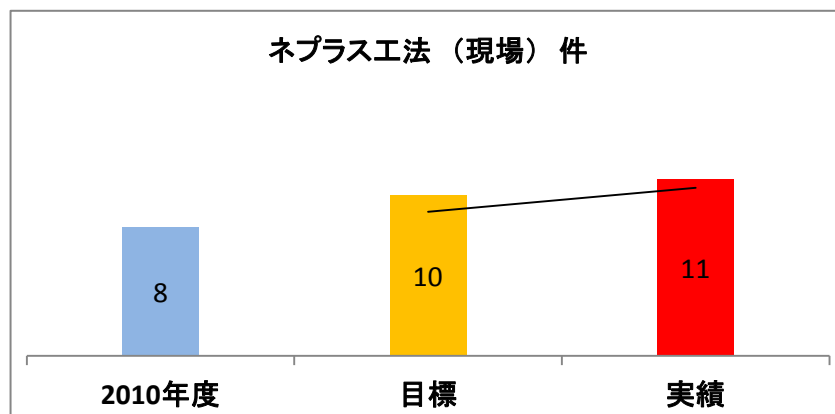
目標値

40%

## ネプラス工法の推進

担当部署:工事部

活動の内容	達成状況	評価
・受注先、現場でのネプラス工法の提案	△	・この工法が長野県でも広がりつつあり目標が達成できた。 ・次年度は受注先の現場での提案の他、パンフレット等を活用し推進に取り組む。
・パンフレット等の活用	△	



達成率

110%



事務所内  
ごみの分別



コピー用紙(裏紙使用)

ポスターの掲示



紙ごみリサイクルBOX

置場  
ごみの分別



## 7. 代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21の取り組みを始めて1年目となりました。全体的には一般廃棄物排出量削減以外は達成出来ていますが、産業廃棄物排出量は工事量という外部環境に起因するので今後の状況把握に努めてください。

作業日報欄にエコドライブのチェックリストを設けた事で、軽油・ガソリン使用量の削減に繋がったと考えられ、大いに評価できます。一歩進めて必要最低限の工事車両の使用に努めることも検討していきたい。

昼休み及び不使用場所での照明電源オフ、パソコンの不使用时の電源オフ等社員の節電意識が向上しました。継続すると共に今後はLED照明への切り替えも検討してください。

ゴミの分別、リサイクルBOXの継続設置及び再生紙の積極利用でゴミの量が減り、社員のリサイクルに対しての関心も高まって来たと考えられます。

エコアクション21の目的は環境目標の低減だけでなく、環境貢献活動を通して健全で透明性が高い充実した経済的な経営環境を図ることであります。これまで以上に一人ひとりが自主的・積極的にそれぞれの排出量・使用量を削減し、地球環境保全への取り組みを推進しましょう。

2012年8月5日

株式会社アスペック  
代表取締役 楠 茂夫

## 8. 環境関連法規制の遵守状況

### (1) 当社に適用される法規制と現在までの遵守状況

法規制の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の保管、処分の委託、マニフェスト票の管理	遵守
	・産業廃棄物収集運搬業許可証 (平成20年10月12日 更新許可)	
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成	遵守
家電リサイクル法	許可業者に引き渡し料金を支払(リサイクル券)	遵守
騒音規制法・振動規制法	指定地域における建設作業と届出	遵守
消防法	ガスによる道路の乾かし作業	遵守
グリーン購入法	できる限り環境物品等を選択する	遵守

### (2) 違反、訴訟等

環境関連法規の遵守状況は、6月に環境管理責任者を中心として確認し調べた結果、環境法規への違反はありません。

また、関係機関からの指摘、違反、訴訟等はありませんでした。

